

「言語教育と AI」をテーマとしたシンポジウムの開催

【概要】

昨年開催し大きな反響のあった、外国語教育における AI 活用に関する研究集会を、今年度も開催します。テーマは「言語教育における AI 活用の展望と教師の果たす役割—AI にできること、できないこと」です。言語教育の専門家をはじめ、心理学の専門家や技術開発者による講演、並びにワークショップを実施します。

【趣旨】

このシンポジウムの目的は次の二つです。一つは、現在の言語教育における「学生の AI 使用の現状」、及び「AI を使ってできること／できないこと」について参加者と情報を共有することです。それを踏まえたうえで、AI 活用の今後の展望と、そのなかで教師が果たす役割について議論を深めることが、もう一つの目的となります。

【日 程】 2024 年 8 月 26 日（月）15 時 00 分～18 時 30 分
8 月 27 日（火）13 時 00 分～18 時 00 分
（受付：8 月 26 日（月）14 時 30 分から）

【場 所】 北海道大学高等教育推進機構 S 講義棟（札幌市北区北 17 条西 8 丁目）
地下鉄南北線北 18 条駅より徒歩 10 分

【主 催】 北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院、北海道大学外国語教育センター、北海道大学情報基盤センター

【対 象】 教育関係者、学生、一般市民

【募集人数】 300 人

【参 加 費】 無料

【言 語】 日本語

【プログラム】 8 月 26 日（月）

15 時 00 分 開会挨拶

奥 聡（北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院長）

15 時 05 分～16 時 05 分 講演 田中彰吾（東海大学教授）

「対話と身体性 — 大規模言語モデルにできることとできないこと」

16 時 05 分～16 時 50 分 講演 堀 晋也（北海道大学助教）

「北大生の第二外国語学習における AI 活用の現状」

17 時 00 分～18 時 30 分 ワークショップ

岩居弘樹（大阪大学教授）、岩根 久（大阪大学教授）、大前智美（大阪大学准教授）

「iPad Café in Hokkaido」

8月27日（火）

13時00分～14時00分 ワークショップ

杉江聡子（北海学園大学准教授）、田邊 鉄（北海道大学准教授）

「生成 AI とのビジュアルコミュニケーションから外国語教育デザインの要素を考える」

14時10分～17時10分 講演

小田登志子（東京経済大学准教授）

「理解可能なインプットを引き出すには：生成 AI を利用した英語ライティング活動の実践と課題」

水本 篤（関西大学教授）

「英語教育における生成 AI 活用の現状と展望 ― 言語習得理論と技術革新の統合に向けて」

杉山滉平（立命館大学大学院理工学研究科博士後期課程）

「デジタルツール・生成 AI を使った外国語学教育の可能性：アプリ開発者の視点から」

大木 充（京都大学名誉教授）

「外国語教育で AI を用いることに必然性はあるのか」

17時15分～18時00分

パネルディスカッション「言語教育における AI 活用の展望と教師の果たす役割」

パネリスト：田中彰吾、小田登志子、水本 篤、杉山滉平、大木 充

18時00分 閉会挨拶

濱井祐三子（北海道大学外国語教育センター長）

【申込方法】 下記の URL の登録フォームより 8月25日（日）までにお申し込みください。

URL：<https://forms.gle/x9wqypvyBTSFp75R9>

お問い合わせ先

北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院 助教 堀 晋也（ほりしんや）

T E L 011-706-5358 F A X 011-706-5358 メール s-hori@imc.hokudai.ac.jp

配信元

北海道大学社会共創部広報課（〒060-0808 札幌市北区北 8 条西 5 丁目）

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール jp-press@general.hokudai.ac.jp

言語教育における AI 活用の展望と教師の果たす役割 — AI にできること、できないこと

開催日 2024 年 8 月 26 日 月・8 月 27 日 火

会場 北海道大学高等教育推進機構 5 講義棟 51 講義室

参加費
無料

プログラム

8 月 26 日

司会 ピアース・ダニエル ロイ（四天王寺大学）、
堀 晋也（北海道大学）

15:00 開会挨拶

▶ 奥 聡（北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院長）

15:05-16:05 講演

▶ 田中彰吾（東海大学） 指定討論者 堀 晋也
「対話と身体性
——大規模言語モデルにできることとできないこと」

16:05-16:50 講演

▶ 堀 晋也（北海道大学）
「北大生の第二外国語学習における
AI 活用の現状」

17:00-18:30 特別企画

▶ 岩居弘樹、岩根 久、大前智美（大阪大学）
iPad Café in Hokkaido
（ICT を活用した授業 Tips についてのワークショップ）

8 月 27 日

司会 ピアース・ダニエル ロイ、堀 晋也

13:00-14:00 ワークショップ

▶ 杉江聡子（北海学園大学）、田邊 鉄（北海道大学）
「生成 AI とのビジュアルコミュニケーション
から外国語教育デザインの要素を考える」

14:10-17:10 講演

▶ 小田登志子（東京経済大学）
「理解可能なインプットを引き出すには：
生成 AI を利用した英語ライティング活動の実践と課題」
▶ 水本 篤（関西大学）
「英語教育における生成 AI 活用の現状と展望
——言語習得理論と技術革新の統合に向けて」

▶ 杉山滉平（立命館大学大学院）
「デジタルツール・生成 AI を使った外国語学
教育の可能性：アプリ開発者の視点から」

▶ 大木 充（京都大学）
「外国語教育で AI を用いることに
必然性はあるのか」

17:15-18:00 パネルディスカッション

「言語教育における AI 活用の展望と
教師の果たす役割」

パネリスト 田中彰吾、小田登志子、水本 篤、
杉山滉平、大木 充

18:00 閉会挨拶

▶ 濱井 祐三子（北海道大学外国語教育センター長）

参加申し込みサイト



プログラムの詳細
（発表要旨、会場への
アクセス付き）



iPad Café
in Hokkaido の
事前アンケート



この研究集会は、2024 年度北海道大学情報基盤センター萌芽型共同研究の助成を得て実施されます。また一部は、JSPS 科研費（23K00780・23K00718・24K04053）の協力を得て実施されます。